

令和4年度第3回神岡地域協議会会議録

令和4年 8月18日

神岡地域協議会

令和4年度第3回神岡地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名について	3
■ワークショップ	3
■案件	
・神岡地域協議会自主事業 「神岡地域オリジナルカレンダー作成事業」について	4
■その他	6
■閉会	6
■署名	6

令和4年度 第3回神岡地域協議会 会議録

■日 時：令和4年8月18日（木）午前9時30分

■会 場：神岡福祉センター 保健指導室

■出席委員：7名

齊藤 研、齊藤 亘、佐藤 和彦、鈴木 幸一、
高橋 保、高橋 昇、中村 淑子

■欠席委員：7名

太田 久美子、工藤 容子、今 真弓、今野 由美子、
佐々木 尚美、高橋 しげ子、高橋 尚子

■出席職員：6名

伊藤 直樹（神岡支所長）
大野 曜佳（市民サービス課長）
渡邊 一光（農林建設課長）
齊藤 浩志（神岡中央公民館長）
舛谷 恵理子（地域活性化推進室 参事）
佐藤 孝（地域活性化推進室 主査）

■次 第：

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 支所長あいさつ
- 4 会議録署名委員の指名について
- 5 ワークショップ
- 6 案件
 - ・神岡地域協議会自主事業「神岡地域オリジナルカレンダー作成事業」について
- 7 その他
- 8 閉会

(午前9時30分 開会)

○大野市民サービス課長（以下「市民サービス課長」と表記）

本日は、お忙しいところご出席いただきまして誠にありがとうございます。
ただ今から、令和4年度第3回神岡地域協議会を開催させていただきます。
はじめに、齊藤会長よりごあいさつをいただきます。

○齊藤神岡地域協議会会長（以下「会長」と表記）

皆さんおはようございます。

雨の中、第3回目の神岡地域協議会にお集まりいただきまして、ありがとうございます。
連日の大雨警報で、当地域の基幹産業である農業も、お日様が照らなくて今後の作柄が心配
される状況が続いております。何とか、お祭りまでに回復して、いい天気になることを祈って
おる次第です。

我々、地域協議会の役割としては、地域を知って、地域を守り、そして発展、活性化へと繋
げるのが役目の一つと考えております。その一環で平和中学校の皆さんと、今日は道の駅かみ
おかを視察させていただきました。当初の予定では生徒さんだけというようなことでしたけど
も、せっかくバスが出るので委員の皆さんも行きましょうと、同じ目線で一回見ましょうとい
うことで、皆にお集まりいただきました。朝早くからご参加いただきて、本当にありがとうございます。
また、今日、地域活性化のために中学生と考える神岡の未来というものが進んでま
いります。今後の神岡発展のために、何とか今日も良いアイデアを、お力添えをいただきたい
と思います。また、コーディネーターの皆さんにはご難儀をかけますけども、どうぞよろしく
お願ひいたします。

○市民サービス課長

ありがとうございました。続きまして、伊藤支所長よりごあいさつを申し上げます。

○伊藤神岡支所長（以下「支所長」と表記）

おはようございます。

まず、今日は道の駅を見てきましたけども、皆さん、先程聞きましたけども、道の駅を初め
て見たという方はいらっしゃらなかつたようですが、今回、道の駅に関するワークショップ
を開催するということで、そういう目で一度道の駅を見られたというのは良かったのかなと
思っております。

今日はワークショップ、その後は地域協議会の案件等ございますけども、皆さんご忌憚のな
い意見をいただきたいと思います。そして、県南NPOセンターに皆様には、また今日よろし
くお願ひいたします。以上です。

○市民サービス課長

この後の会議の進行につきましては、大仙市地域自治区の設置に関する条例第8条4項の規
定に基づきまして、齊藤会長にお願いいたします。

○会長

ワークショップに先立ちまして、本日の会議の状況をお知らせいたします。

本日は、太田久美子委員、工藤容子委員、今真弓委員、今野由美子委員、佐々木尚美委員、

高橋しげ子委員、高橋尚子委員より欠席の届が出されておりますが、委員の2分の1以上が出席でありますので、会議は成立していることをご報告申し上げます。

次に、会議録署名委員を指名いたします。会議録署名委員は8番佐藤和彦委員と9番鈴木幸一委員にお願いいたします。

それでは、ワークショップに入らせていただきます。

はじめに、今日のコーディネーターの方を支所長よりご紹介いただきます。

○支所長

それではご紹介いたします。

本日のワークショップの講師としてお越しいただきました、県南NPOセンター理事の八嶋英樹様です。同じく、コーディネーターの奥ちひろ様です。同じく今拓也様です。そして、ファシリテーターをお願いしております、神岡中央公民館の高橋寛光副主幹です。

早速ですが、ワークショップの進行をお願いいたします。

○八嶋理事

雨の中、道の駅の見学お疲れ様でした。今日初めて知ったんですけども、道の駅はだいぶ県内でも早い時期にできた道の駅なんだそうで、だから結局、後発組の道の駅の方では、それを見ながら色々といいところを真似して、悪いところを直してやってきたんだろうなという気がします。

今日は道の駅に関することをやっていこうかなと思うんですけども、前回の振り返りは後にして、今見てきたことが頭から抜けてしまう前に、今日は感想などをやりたいなと思います。その前に、今日はアイスブレイクからやっていきたいなと思いますので、よろしくお願ひいたします。

【ワークショップ】

■アイスブレイク

■ワーク①道の駅を見学した感想

気付いたこと、良い点、改善が必要な点などについて。

■前回の振り返りと道の駅制度について

■ワーク②道の駅を地域づくりの拠点として考える

道の駅を使ったイベント、施設の活用方法、道の駅も地域も元気にするアイデアについて。

■全体共有とまとめ

＜施設の充実＞

- ・ドッグランスペース。
- ・車中泊設備。
- ・シンボルモニュメントの復活。
- ・コインシャワー。
- ・テントサイト。
- ・神岡アーカイブ資料館の設置。

- ・ファストフードやコンビニ。

＜産業振興＞

- ・野菜直売所が充実してほしい。
- ・誰でも気軽に野菜を持ち寄れる環境を整備。
- ・地元のものを使った食品メニューの開発。
- ・野菜コーナーをつくる。
- ・農業高校とのコラボ。
- ・いものこ等、地元生産物を使った目玉商品の開発。

＜外出のきっかけ・集いの場として＞

- ・若い人向けの施設がほしい。
- ・子ども達が遊べるスペースの設置。
- ・夕方以降の交流・集いの場。
- ・スポーツができるスペースの設置。
- ・ドライブシアター。
- ・体操サロン。
- ・単発ではないイベントの実施。
- ・五城目町の朝市のようなもの。
- ・遊べる場所（遊具、運動、水遊び、公園、ゲームセンター等）。
- ・バス停の設置（巡回バスや乗り合いタクシー等）。

＜その他＞

- ・避難場所としての対応（災害時に無料で使用できる自動販売機があれば良い）。

○事務局（地域活性化推進室）

皆さん大変お疲れ様でした。本日のワークショップは以上で終了となります。

次回は9月を予定しておりますが、詳しい日程については関係者の皆さんと調整後、お知らせいたします。よろしくお願ひいたします。ここで5分間の休憩を取りまして、神岡地域カレンダーについての協議を行いたいと思います。

コーディネーターと中学生の皆さんはここで退出となります。今一度、大きな拍手をお願いいたします。ありがとうございました。

（休憩）

それでは再開いたします。お疲れのところ申し訳ありませんが、もう少しお付き合いください。

今回は、地域枠予算活用事業の新たな申請がありませんので、神岡地域協議会の自主事業である神岡地域オリジナルカレンダー作成事業について、協議をお願いしたいと思います。昨年度もお話ししたかと思いますが、令和3年のカレンダーの表紙に白黒写真を使用しまして、そちらが結構評判が良くて、特に東京嶽雄会の皆さんと、毎年カレンダーを楽しみにしてくださっているんですけども、昔の写真だけを集めたカレンダーも良いのではないかというアイデアをいただきました。ただ、昔の写真をお持ちだと思われる先生もお亡くなりになっていて、

私達も伝手がないものですから、探せば多分あるとは思うのですが、短期間でというのは難しいものですから、事務局案としては、今年度は例年通り写友「嶽」の皆さんからご提供いただいたものから選ぶことにして、今から来年度に向けて、皆さんのご自宅にある昔の写真ですか、支所にあるものなども含めて時間を掛けて集めたいと思っていますがいかがでしょうか。

○会長

アーカイブズの方に問い合わせてみてはどうでしょう。神岡地域の古い写真をいっぱい持っているようでしたので。

○齊藤勗委員

神岡診療所に神岡町史というものがあって、その中に昔の写真が結構載っていて、例えば北檜岡地区だと、昭和21年と32年に大火災があって、そういう古い写真を持っている家はほとんどないと思います。あれは神岡町で出した本だと思うけどすごいなと思っていて、例えば神宮寺駅前の、まだ南外の方から馬そりでやっていた頃の写真とかが結構載っていて、明治の頃からの写真ですかね。

○事務局（地域活性化推進室）

ネガですかね、そちらはあって、ただ結構膨大な量なので、アーカイブズもそうですが、皆さんにもネガを見てもらうとかということも考えられるかもしれません。

○会長

スライドと言うか、ネガを映して見る機械は今はないんですかね。一枚ずつ見るとなるとなり大変なので。

○高橋昇委員

一覧みたいなものを作ることもできますよ。それにすると見やすいです。

○齊藤勗委員

これを機会に、多少のお金は掛かるでしょうけども、旧神岡町時代からとておいたものを全部データ化してしまうのもいいかもしないですね。

○高橋昇委員

ネガは劣化しやすいので、データ化してしまえばそのようなことはないので。ネガを見るというのは大変なので、あれは反転しているので、それを見てこれが良いというのはなかなか言えないだろうから。写真にすればこそわかるのだから。

○事務局（地域活性化推進室）

わかりました。そうすれば、データ化する方法を調べます。白黒の写真については、そのように準備していくということで、今回作成する令和5年のカレンダーは、例年通り写友「嶽」さんにお願いして、皆さんで選考するという形でよろしいでしょうか。

○会長

何枚か、これが良いというのがあったら委員の皆さんにも持ってきていただくということで。

○事務局（地域活性化推進室）

そうですね。持ち寄っていただければと思います。毎年、写真が決まるのが11月になってしまうので、10月中旬にできるようにしたいと思っていますのでよろしくお願いします。
事務局からは以上です。

○会長

と言うような、今後のカレンダーの流れのようすでよろしくお願ひいたします。
次第の6。その他に入ります。事務局から何かございますか。

○事務局（地域活性化推進室）

事務局からはありません。

○会長

委員の皆さんから何かございましたらお伺いいたします。

（意見なし）

そうすれば、今日は朝一からお昼まで、大変長い間ありがとうございました。
これで本日の協議会を終了させていただきます。お疲れさまでした。

（11時47分 閉会）

神岡地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員
